

本日は、我が部の部長である関哲夫先生をご紹介します。

関先生は法学部教授であり、前部長の横山實先生に代わり、平成 26 年 4 月から部長に就任されました。

先生は新潟県南魚沼市のお生まれで、現在は横浜市在住です。早稲田大学を卒業後、同大学院を修了され、国士舘大学教授を経て、平成 10 年に本学に着任されました。ご専門は刑法（住居侵入罪、共謀共同正犯など）で、『住居侵入罪の研究』（成文堂）で法学博士の学位を取得され、著書・論文も多数ございます。ご趣味は、レコード鑑賞、茶の湯、骨董市めぐりと伺っております。

大学ホームページにて先生の紹介サイトを拝見しますと、次のようなメッセージがございます(<https://www.kokugakuin.ac.jp/person/12068>)。

自分の気持ちが萎えて仕事・研究の意欲が減退したとき、私は、次の言葉を自分に言い聞かせるようにしています。

一所懸命やれば 何だっておもしろくなるだろう。

一所懸命やれば 大抵のことはやれるだろう。

一所懸命やれば 自分が分かってくるだろう。

いろんなことに挑戦し、それを継続していけば、自分のやりたいことははっきりしてくるように思います。

このメッセージは、合気道にも通ずることはもちろん、日々の生活の中で自分に言い聞かせたい言葉であると思います。

先生は、就任されてから我が部の式典に積極的にご出席くださり、いつも現役に対して温かいお言葉をかけてくださいます。また、新入生の勧誘についても、チラシを配布・掲示してくださるなど、部や合気道に対して深いご理解を示してくださっております。

今後、我々合気道部は現役・OBを問わず、先生のご支援・ご指導を仰ぎながら、不離一体で部の発展を期していきたいと思っております。

関先生、今後ともよろしくお願い申し上げます。

(文責・渡邊卓)